

2023年11月7日

「PRIDE指標」において4年連続で最高評価を獲得

帝人株式会社は、企業などのLGBTQ+に関する取り組みを評価する「PRIDE指標2023」において、このたび最高評価である「ゴールド」を獲得しました。これにより当社は、本指標における最高評価を4年連続で獲得したことになります。

「PRIDE指標」は、企業などの団体においてLGBTQ+などの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体「work with Pride」により策定された評価指標です。性的マイノリティの方々が誇りを持って働くことができる職場の実現を目指し、「行動宣言（差別禁止規定など）」「当事者コミュニティ」「啓発活動（研修など）」「人事制度・プログラム（福利厚生など）」「社会貢献・渉外活動」の5つの指標で企業などの取り組みを評価しています。

帝人グループは、今後もダイバーシティ&インクルージョンを一層推進し、価値観や経験の異なる多様な人財が能力を発揮し活躍できる組織を目指していきます。

【 帝人グループのLGBTQ+に関する取り組み 】

- 帝人グループは「行動規範」において、性（性的指向・性自認・性表現・性的特徴）の多様性を受け入れ、社員同士の人格・個性を尊重することを定めています。
- 2017年には「LGBTIに関する方針」を掲げ、LGBTQ+の当事者に対する理解の促進および適切な配慮のために取り組むことを宣言しました。
- 2023年2月より、グループの社員同士が、LGBTQ+などの多様な社員が働きやすい環境作りについてアイデアを自由に出し合うアライ（*）コミュニティ「ダイバーシティパーク」を開設しました。匿名での投稿や、海外からの投稿も可能としており、活発な議論がグローバルに展開されることを喚起しています。
（*）アライ（ALLY）：LGBTQ+の当事者を理解し、支援するという意志のある人のこと。
- LGBTQ+の当事者が意見や相談を寄せることができる相談窓口を設置しています。
- 人事や給与などに関する規程において、LGBTQ+社員の同性パートナーを配偶者と同等に取り扱う制度を設けています。
- LGBTQ+について学ぶための研修や啓発動画の提供、映画上映会、ワークショップ、異業種企業との交流などを通じて、多様性を尊重する社員の意識を醸成しています。
- 東京や京都、大阪などで行われる性的マイノリティのイベントであるプライドパレードへ社員有志が参加しています。

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 広報・IR部 TEL:(03)3506-4055